

6年生斉藤旗争奪春季大会（決勝トーナメント）

☆決勝トーナメント1回戦 vs 向丘SC

本日、4月30日（日）、春風そよ吹く快晴の下、中瀬グラウンドにて斎藤旗杯決勝トーナメント1回戦が行われました。

11人制 20分ハーフ

日程最終試合 vs 向丘SC

立ち上がりから一方的に相手陣内で攻め続け、時折くるカウンターにも無難に対応し、幾度かチャンスを迎えるものの、得点に至らずスコアレスのまま前半終了、気持ちを切り替えて後半へ望む。

後半も攻め続けるが、一向に捕まえられず、刻々と時間が過ぎて行きPK戦の様相を呈するかと思った17分、右バックに入っているシュンタロウが下りてきたボールを相手ゴール前に上げるとタイミングよくそこへ走り込んだリオが押し込み、待ちに待った先取点。

その後終了間際の19分、反撃に出る相手が前掛りになったところへ逆にカウンター返し。

リュウノスケが自陣から前線のスペースへ抜けるパス、反応して飛び出したコウヘイが抜け出しGKと1対1、キックフェイントで左にかわして抜き去り、そのままシュートかと思ったが、追ってきたDFを切り返しで更に右にかわし落ち着いて無人のゴールへ流し込む鮮やかなダメ押し点。

そしてタイムアップ。

結果 2-0 ◎

得点、 リオ（Aシュンタロウ）、コウヘイ（Aリュウノスケ）

2トップのそれぞれの良さが出た試合、何とか一回戦を突破する事ができ、次の2回戦へ挑む事ができます。思いは、目指せ等々力（芝）へ。

引き続きの応援と熱いご声援をお願いいたします。

☆決勝トーナメント2回戦 vs FC 中原

本日、5月3日（水）、土埃り舞う、晴天の下、等々力補助競技場にて斎藤旗杯決勝トーナメント2回戦が行われました。

11人制 20分ハーフ

第6試合 vs FC 中原

ベスト8進出を掛けての一戦、キックオフから猛攻を仕掛け、試合の主導権を取りに行くも、入れきれず後半へ。何とか先制をと奮起していた中4分、自陣PA外付近中央で不運のファールを取ら

れ、相手にFKを与え、ゴールを許してしまう。

「まだ時間はある」と気持ちを持ち替えて奮起するが、先制の1点が重く、申し掛かる。あきらめず喰らいつくが、もう一步、及ばず、無情のタイムアップ。

結果 0-1 ×

等々力の芝を目指し、果敢に挑んだのですが、残念ながら到達できず、今回はベスト16の成績で大会の幕を閉じました。

しかしながら、子供達は泥まみれになりながらも、一生懸命、必死に最後まで走り続けました。

その頑張りを称えたいと思います。

勝負に負けはしましたが、“サッカー”は勝っていたと自負しています。

この負けを糧に、より一層の成長を遂げてくれる事を望みます。

ご協力、応援頂きましたコーチの皆様、ご父兄、保護者の皆様、ご声援ご助力をありがとうございました。

記 T・M・C